

広報



8月号

2024年
(令和6年)

No.642



真鶴の夏を彩る
「岩兒子まつり」

1

岩海岸夏まつり

2

特定健康診査・
後期高齢者健康診査

日にち：8月3日(土) (予備日4日(日)) 実施
場 所：岩海岸



岩海岸夏まつり

問い合わせ 産業観光課 ☎内線332

-----タイムスケジュール-----

17:00～	夏の夜市(キッチンカーなど)
17:40～18:50	灯籠神輿巡行
18:00～19:00	太鼓演奏
18:00～	灯籠曳航開始
19:00～19:30	法要、ご詠歌、一般焼香
19:30～19:55	太鼓演奏
20:00～20:45	盆踊り、灯籠神輿巡行
20:45～21:00	海上花火打上げ、太鼓演奏

昨年4年ぶりの開催となった「岩海岸夏まつり」が今年も開催されます。

町の重要伝統文化行事である灯籠流しや海上花火の打上げなどを実施します。祖霊供養・家内安全・商売繁盛・世界平和など、各々の願いが込められた灯籠が岩海岸をゆっくりと流れていく様子は情緒にあふれ、幻想的な雰囲気味わうことができます。

また、今年も「豊漁豊作祭 真鶴夏色まつり」を同時開催します。

盆踊りや太鼓の演奏、夏の夜市といった催しで今年も岩海岸の夏を盛り上げますので、ぜひご来場ください。

今号では、「岩海岸夏まつり」を運営・サポートする各団体の皆さまに活動内容や夏まつりに対する思いを伺いました。

岩海岸夏まつり実行委員会の石田さん、八成會の海野さん、真鶴音頭・岩音頭保存会の森会長、岩灘子保存会の朝倉さん、ご協力いただき、ありがとうございました！

灯籠流し

岩海岸夏まつり
実行委員会

岩海岸夏まつりは、岩地区の自治会（土肥道自治会、岩中央自治会、山ゆり自治会）を中心に岩海岸夏まつり実行委員会を組織し運営しています。

見どころは、500基の灯籠が船に引かれ、ゆっくりと海岸を進んでいく場面です。とても情緒があり、趣深い情景を見ることが出来ます。また、鎮魂のためのご詠歌や嶺南仏教会の僧侶たちによる供養の祈りが捧げられる場面も厳かな雰囲気包まれます。

昨年度から「豊漁豊作祭 真鶴夏色まつり」との同時開催とし、夜市など「夏まつり」としての要素も加わり、これまでよりも多くの方にご来場いただけました！



これからも、町の重要伝統文化行事を継承していく役割はもちろん、多くの方に愛され、大事に守られる「夏まつり」を実施し続けていきたいと思えます。

神輿 八成會

八成會の神輿は、岩兒子まつりや貴船まつりの神輿と異なり、甚句（じんく）を謡いながらそのリズムに合わせ担ぐ提灯神輿です。

八成會は、平成8年に厄年（42歳）になる真鶴中学校卒業の同級生により結成された神輿の団体です。

その後、岩海岸夏まつりを盛り上げようと、地域の皆様から提灯をご寄付していただき、神輿が完成しました。

担ぎ手も地元的神輿団体や近隣市町の方々の協力により、岩ふれあい館下から岩海岸まで、一生懸命担がせていただきますので、ぜひご覧になってください。



盆踊り 真鶴音頭・岩音頭保存会

本会は、「真鶴音頭」「岩音頭」を多くの方に知っていただき、踊り継いでもらえるよう活動しています。

今年初の試みとして、7月に「盆踊り練習会」を実施しました。小さなお子さんから大人までたくさんの方が参加してくださり、みんなで楽しく踊ることができました。

当日は、真鶴音頭、岩音頭、東京音頭、炭坑節、ダンシングヒーローを踊ります。

盆踊りは、誰でも・どこでも・自由に楽しめるのが良いところだと思っています。上手に踊ろうと思わないで大丈夫です。当日は音頭のリズムに合わせてみんなで楽しく踊りましょう！



祭囃子 岩囃子保存会

「岩囃子」は、江戸時代に石材業で交流のあった東京方面の石工職によって伝えられ、江戸囃子の流れをくむものと言われています。

本会は、昭和53年に「岩囃子」を末永く後世に伝えようと有志が中心となり発足したもので、設立以来、会員相互の指導により練習を重ね、小中学生への指導にも力を入れています。

たとえ、就職などで真鶴から離れてしまっても、「囃子（まつり）」があるから真鶴に帰ろう。そんな風にな一人ひとりの心の中で「岩囃子」が大切な存在として生き続けてくれたら良いなと思っています。

まつりの最後には、囃子をBGMに海上花火の打ち上げをご覧ください！



～教育は人づくり、人づくりはまちづくり、まちの未来づくり～

2024年度 第1回「教育を語り合う会」を開催しました！

真鶴町教育委員会では、「素晴らしい一貫教育校を真鶴町民みんなの力で」を合言葉に、将来の学校や教育について町民みんなで話し合う場として、昨年度から「教育を語り合う会」を開催しています。今年度第1回目は6月15日(土)、42名の方々の参加（9グループ編成）のもと、社会教育主事有資格者である塩田指導主事の進行で、町民センター3階の講堂を会場に行われました。今回のワークショップのテーマは、「みんなが使う空間、『どんな工夫』ができるかな？」でした。塩田指導主事からは、全国各地の工夫された学校施設が画像を使って紹介され、イメージを膨らませた参加者の皆さんからは、たくさんの意見や要望が出されました。これから、学校建設準備委員会を中心に、そのいくつかを新たな学校の基本構想・基本計画に盛り込んでいくこととなります。それでは、今回のワークショップで話し合われた主な内容を紹介します。



◆ワークショップテーマ「みんなが使う空間、『どんな工夫』ができるかな？」

トイレ

- 風通しのよいトイレ ●男女とも個室 ●鏡のあるトイレ
- 臭いがこもらない設計 ●ジェンダーレストイレ
- 掃除のしやすいトイレ ●物を置けるスペース
- サンダルに履き替えなくていいトイレ ●バリアフリー

学校図書館

- 窓が多く光が差し込む図書館 ●ゆったり読める工夫
- 好きな姿勢で読める ●地域の人でも利用できる図書館
- 自主学習ができる ●本好きな司書のいる図書館
- 子ども目線に合わせた棚 ●WEB検索できる図書館

教室

- 広い教室（個のスペース）
- 明るい自然光が入る空間
- 可変性のある教室
- パーテーションで自由に区切る
- 人数の増減に柔軟に対応できる
- 専用のロッカー ●木のぬくもり
- プロジェクターが投影できる黒板



ランチルーム

- みんなで集まってランチルームで食べる ●地産地消
- 地域の食堂としてのランチルーム ●選べるメニュー
- 作った人の顔が見える ●災害時を想定 ●テラス席
- 音楽が流れているランチルーム ●カフェのような空間

屋上

- 安全を確保し自由に入れる ●ロマンチック ●菜園

昇降口

- 学校の顔となるような昇降口 ●セキュリティを万全に
- 絵とか作品の発表の場に ●裸足で遊んで足が洗える
- ゆったりした大きさの靴箱 ●靴のまま校内に入れる
- 靴の出し入れで保護者に連絡が来る（見守り機能）

特別教室

- 先生のこだわりが詰まった教室 ●町民も利用できる
- ちょっとした発表スペース ●プロの技を学べる教室
- 災害時を見越し外から入れる調理室とランチルーム
- 息抜きをしたい子どもがいられる場所

グラウンド

- スペースの確保（200mトラック） ●水はけ
- 低学年がゆったり遊べる場所が確保される
- 緑地スペース ●木陰のあるグラウンド

体育館・プール

- 冷暖房付き体育館 ●シャワー・トイレ・更衣室
- 安全に物が管理できる ●ネット環境
- 温水プール

職員室

- 先生方がほっとできるスペースの確保 ●ICT対応
- 児童生徒が声をかけやすい職員室 ●収納スペース
- 先生たちが仲良くなれる職員室 ●共有電光掲示板

地域交流スペース・廊下・中庭等

- コミュニティルーム ●体を動かしたくなる空間
- 遊具やベンチのある中庭 ●ピオトープ ●Wi-Fi

終了後の振り返り（一部）

- 就学前のお子さんからトイレの話題の際、「小用器はあった方が良い。理由は幼稚園の先生から教えてもらい、自分一人で出来るようになったことがうれしいから。」トイレは、自己達成感の表現の場でもあることに気付かされました。
- 子どもがわくわくと行きたくなる学校は、地域の方も行きたくなる場になることが必要だと感じました。とても楽しく、あっという間の時間でした。
- 新しい学校づくりという、とても可能性のあるプロジェクトにわくわくします。



- 必ず「地域」がキーワードとして出てきます。地域と学校が手を取り合って協議することで、地域が活性化するのだと改めて感じました。次回もぜひ参加したいと思います。
- 自由なアイデアが変化をうむと捉えています。こういう場で出たアイデアを形にしていけることが、よい学校を作ることになると感じました。
- 教育を語り合う会は、「こうしてほしい」と願いを言う場ではなく、語り合う中で、みんなの思いを一つにしていく場なのだと感じました。
- 昨年度の語り合う会の結果が、学校建設委員会でどのように活かされているのか知りたい。



次回は、10月26日(土)9:30～11:30、町民センター3階講堂を予定しています。

詳細な内容はコチラから ➡

台風(たいふう)が多(おお)い季節(きせつ)になりました。
真鶴(まなづる)は山(やま)と海(うみ)がある町(まち)です。台風(たいふう)にしっかり備(そな)えましょう。

1. 台風(たいふう)が来(く)る前(まえ)に「準備(じゅんび)する物(もの)」を確認(かくにん)する

- 第(だい)5回(かい)やさしい日本語(にほんご)「災害(さいがい)のため(ため)に準備(じゅんび)する物(もの)」(下記(下記)二次元コード)をもう一度(いちど)読(よ)む。
- 足(た)りないものがないか確認(かくにん)する。足(た)りないときは追加(ついか)する。

2. 台風(たいふう)が来(く)る前(まえ)に「避難場所(ひなんばしょ)」を確認(かくにん)する

- 第(だい)3回(かい)やさしい日本語(にほんご)「地震(じしん)や津波(つなみ)のとき、どこに逃(に)げる?」(下記(下記)二次元コード)をもう一度(いちど)読(よ)む。
- 避難(ひなん)する場所(ばしょ)を家族(かぞく)で確認(かくにん)する。

3. 台風(たいふう)が来(き)たら気(き)をつける

- 台風(たいふう)が来(く)ると風(かぜ)が強(つよ)くなり、雨(あめ)がたくさんふる。
- 風(かぜ)で物(もの)が飛(と)んできたり、木(き)や電柱(でんちゅう)がたおれることがある。
- 雨(あめ)がたくさんふると川(かわ)の水(みず)があふれることがある。
- 家(いえ)の外(そと)は危険(きけん)がいっぱい。できるだけ家(いえ)の中(なか)にいる。

4. 真鶴町(まなづるまち)のとくちょうを考(かん)がえて行(こう)動(どう)する

とくちょう	きけん	こうどう
山(やま)が近(ちか)くて坂(さか)が多(おお)い	たくさんの水(みず)と土砂(どしゃ)が、川(かわ)や坂(さか)を流(なが)れる。	川(かわ)に近(ちか)づかない。道(みち)を歩(ある)くときはよく気(き)をつける。
海(うみ)が近(ちか)い	波(なみ)が大(おお)きくなる。	海(うみ)に近(ちか)づかない。
交通(こうつう)は車(くるま)と電車(でんしゃ)	道路(どうろ)が通(とお)れない。電車(でんしゃ)がとまる。	出(で)かけない。早(はや)く家(いえ)に帰(かえ)る。

5. 町(まち)のスピーカーから避難指示(ひなんしじ)が聞(き)こえたら避難(ひなん)する

- 家族(かぞく)みんなで避難場所(ひなんばしょ)にすぐに避難(ひなん)する。

6. 台風(たいふう)の情報(じょうほう)を集(あつ)める

- テレビやラジオのニュース
- 気象庁(きしょうちょう)のホームページ(<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)
- 町(まち)の放送(ほうそう)や防災(ぼうさい)メール

やさしい日本語の
バックナンバーはこちらから



真鶴町お知らせメールの
登録はこちら



気象庁
ホームページ



【翻訳】まなづる国際交流協会

令和6年度定額減税補足給付金(調整給付)について

問い合わせ 福祉課 ☎内線234

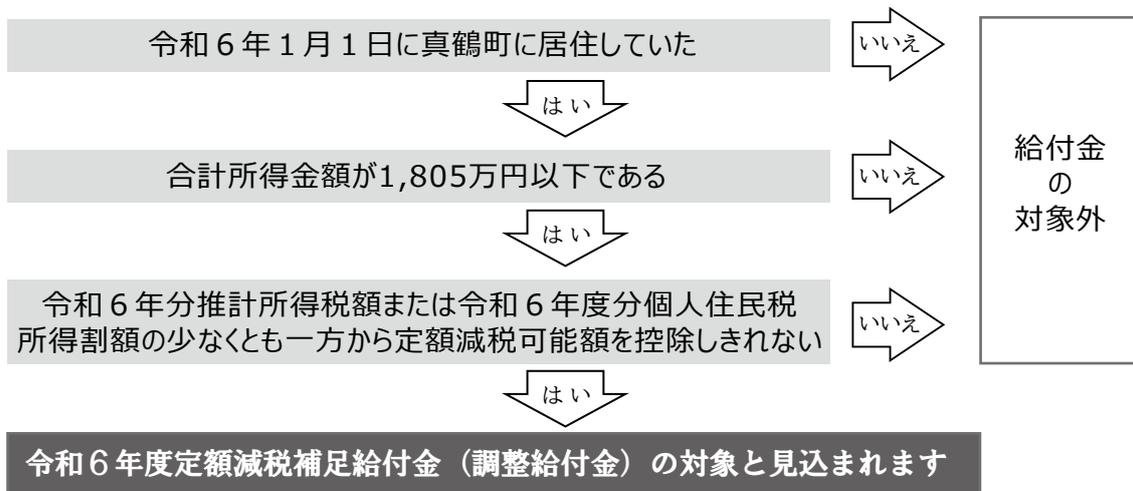
定額減税補足給付金(調整給付金)

政府の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」における物価高への支援として、令和6年6月以降に行われる定額減税において、減税しきれないと見込まれる方に対して、控除不足分を調整給付として支給します。

○給付対象者 対象者には8月初旬に支給に関する確認書を送付します。

定額減税可能額が、「令和6年分推計所得税額(令和5年分所得税額)」または「令和6年度分個人住民税所得割額」を上回る方。

※所得税額と個人住民税所得割額ともに税額がない方については、調整給付金の対象外です。



○給付金の額 所得税、個人住民税所得割それぞれの定額減税可能額から、減税前の金額を引き、控除不足額を算出します。

〈定額減税可能額〉	所得税	本人・扶養親族(配偶者を含む)1人あたり3万円
	個人住民税所得割	本人・扶養親族(配偶者を含む)1人あたり1万円

〈所得税〉

$$\begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \text{定額減税可能額} & - & \text{令和6年分推計所得税額} & = & \text{所得税控除不足額} \\ \hline 3\text{万円} \times (\text{本人} + \text{扶養親族}) & & (\text{定額減税前}) & & (0\text{より小さい場合は}0) \\ \hline \end{array}$$

〈個人住民税所得割〉

$$\begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \text{定額減税可能額} & - & \text{令和6年度分個人住民税} & = & \text{住民税所得割控除不足額} \\ \hline 1\text{万円} \times (\text{本人} + \text{扶養親族}) & & \text{所得割額} (\text{定額減税前}) & & (0\text{より小さい場合は}0) \\ \hline \end{array}$$

〈調整給付金〉

$$\begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \text{所得税控除不足額} & + & \text{住民税所得割控除不足額} & = & \text{調整給付金支給額} \\ \hline (0\text{より小さい場合は}0) & & (0\text{より小さい場合は}0) & & (1\text{万円未満切上げ}) \\ \hline \end{array}$$

○給付金をかたった詐欺には、ご注意ください

町役場や税務署などの官公庁から、電話やメール、サイトなどによりATM(現金自動預払機)の操作を依頼すること、給付のために手数料の振込みを求めること、クレジットカードやキャッシュカードの暗証番号を聞くことは絶対ありません。

不審な電話やメール、郵便物等を受け取った場合は、警察署などにご相談ください。

～地域を見守り・支えるボランティア～ 保護司・更生保護女性会って知ってる？

問い合わせ 福祉課 ☎内線 2 3 5

“社会を明るくする運動”ってなに？

犯罪などの悪いことをした人たちの立ち直りについてみんなで考え、犯罪など悪いことが起きない社会をつくろうという、全国で行われている運動です。

安全・安心な地域を作るためには…地域で**支える力**「更生保護」が重要です。

“更生保護”ってなに？

罪を犯した人が、罪を償い再出発をしようとする人たちの立ち直りを導き、助け、再び犯罪や非行に陥るのを防ぐ仕組みです。

保護司

犯罪や非行により「保護観察」を受けることになった人の生活を見守り様々な相談に応じています。

更生保護女性会

女性の立場から、犯罪や非行の予防活動、矯正施設への慰問（バーベキューやお花を生ける）活動を行っています。

“社会を明るくする運動”強化月間

毎年7月は“社会を明るくする運動”の強化月間および再犯防止啓発月間です。

真鶴町保護司会・更生保護女性会では、町内の小学校・中学校にパンフレット等と一緒に啓発物品を届けています。



◀啓発物品



▲第74回 社会を明るくする運動ポスター

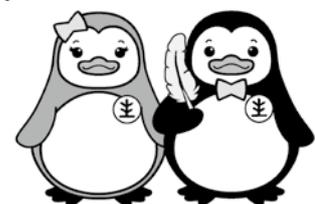
“社会を明るくする運動”作文コンテスト

どうすれば犯罪などの悪いことをなくすことができるのか？「犯罪のない地域社会づくり」、「犯罪・非行をした人の立ち直り」等をテーマにした作文を募集しています。

応募できるのは、神奈川県下の小学校、中学校に在学する児童・生徒です。

詳しいことは、小学校・中学校の先生にきいて夏休みにチャレンジしてください。

“社会を明るくする運動”についてもっと知りたい方は…
社会を明るくする運動ウェブサイトをご覧ください。



更生ペンギンのサラちゃんとおごちゃん

特定健康診査・後期高齢者健康診査

問い合わせ
健康長寿課
☎内線227

今年度から無料で健診が受けられます！この機会に特定健康診査・後期高齢者健康診査を受けましょう！

生活習慣病の危険因子であるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)と、その予備群の人を発見するために、健康診査を実施します。今年度から無料で健診が受けられます！この健診を受診できる方は次のとおりです。
なお、特定健康診査を受診された方は、その結果により特定保健指導の対象になります。

◆ 健診の種類

	特定健康診査	後期高齢者健康診査
対象者	国民健康保険に加入している40歳～74歳の方(※1) (満75歳の誕生日の前日まで)	後期高齢者医療保険に加入している方(※2) (一部65歳～74歳の方を含みます)
健診料金	自己負担なし	
健診項目	問診・身体測定(身長・体重)・血圧測定・尿検査・肝機能検査・腎臓機能検査・血糖検査・脂質検査・胸部レントゲン・医師の診察 『特定健康診査を受ける方は対象』心電図検査、腹囲測定 『追加項目(医師が必要と認めた方のみ対象)』心電図検査(後期高齢者健康診査)・眼底検査・喀痰検査(喀痰指数(1日本数×年数)が600以上の方)	
受診券	あり(別途送付)	
持ち物	受診券・問診票・国民健康保険証	受診券・問診票・後期高齢者医療被保険者証

※1 40歳～74歳(昭和24年9月10日～昭和60年4月1日に生まれた方)

※2 75歳以上(昭和24年9月9日までに生まれた方)

◆ 住民健康診査(現在16～39歳で他の健康診査を受ける機会のない方)

生活習慣病は若い世代の方にとっても身近で深刻な問題です。自分自身の健康状態を把握して、疾病を予防することによって、健やかな生活を送ることができます。

真鶴町では、町民全体の健康意識を高めるため、特定健康診査・後期高齢者健康診査の対象にならない方について、無料で健康診査の機会を設けております。病気になる前に、健診を受けて生活習慣を振り返ってみましょう。

※社会保険等に加入している方は町での健康診査の対象外です。

ご自身が加入している健康保険組合が実施する健康診断を受診してください。

※実施期間、会場等は上記の特定健康診査、後期高齢者健康診査と同一で予定しています。

◆ 個別健診

◆実施期間

令和6年9月2日(月)～令和7年2月28日(金)
月、金曜日(祝日除く)

※外来の診察と並行して行うため、多少お待ちいただく場合があります。

◆会場・申込先

真鶴町国民健康保険診療所 ☎0465-68-2191

◆申込方法

健診希望日1週間前までに電話でお申し込みください。

◆ 集団健診

◆実施期間 令和6年9月中旬

◆会場 真鶴町民センター

※詳細は広報9月号でお知らせします。



◆ 注意事項

- 1 血液検査があります。
 - ・午前受診の方は、前日の夕食後10時間以上は水以外の飲食物を控えてください。
 - ・午後受診の方は、当日の軽めの朝食後、水以外の飲食物を控えてください。
- 2 レントゲン撮影がありますので、ボタン・金具のない服装でお願いします。
(ボタンのないTシャツなどは着たまま撮影できます)
- 3 眼底検査(医師が必要を認めた方)は、コンタクトレンズを外して撮影します。
- 4 受診する前は、アルコールの摂取や過度の運動等を控えてください。
- 5 健診会場への車でのご来場はお控えください。

※健診データや問診票の結果は、健康づくりの推進に活用します。結果は統計情報として取り扱うため、個人情報が侵害されることはありません。

旬の食材を食べよう!「おくら・きゅうり」 管理栄養士の健康レシピ

おくら、きゅうりの旬は6月~9月で、夏バテ予防に効果が期待できる食材です。今回は、ヨーグルトを使ったさわやかなサラダのご紹介です。

美味しく食べて、暑い夏も元気に過ごしましょう。

☐問い合わせ 健康長寿課 ☎内線227



「おくらと豆のヨーグルトサラダ」

◆材料 2人分

おくら	5本
きゅうり	1本
大豆水煮	40g
マヨネーズ	大さじ1と1/2
プレーンヨーグルト	大さじ2

1人分224kcal 塩分0.4g 野菜量70g

作り方

- ① おくらはさっとゆで、へたをとり、1cmの小口切りにする。
- ② きゅうりは1cm角に切る。
- ③ マヨネーズ、ヨーグルトを混ぜ合わせ、おくら、きゅうり、大豆水煮を和える。

POINT

●おくらの栄養

ネバネバ成分であるペクチンやムチンなど水溶性の食物繊維を多く含んでいます。どちらも整腸作用があり、便秘の改善が期待できます。つるんとした口当たりで、食欲増進を助けます。

ペクチンは粘性、吸着性があり、一緒に摂取した糖や脂肪の吸収をゆるやかにしてくれます。

ムチンは胃の粘膜を保護したり、たんぱく質の消化吸収を助ける働きがあり、疲労回復を促します。

●きゅうりの栄養

きゅうりには、体内にこもった熱を排出させる効果があります。

βカロテンは抗酸化作用があり、皮膚や粘膜の健康維持に働きます。

カリウムはナトリウムの排泄を手助けし、むくみ解消などに効果が期待できます。

骨を健康にするために働くビタミンKも含んでいます。

徳田管理栄養士



開催予告 //

防災訓練のお知らせ

毎年、9月上旬に実施していた防災訓練を今年度は9月21日(土)に実施します。また、10月5日(土)には神奈川県との共催で、津波対策訓練を実施します。

詳細は、広報真鶴9月号で改めてお知らせします。

■問い合わせ 総務防災課 ☎内線323

9/21
(土)

真鶴町防災訓練

- 場所** 真鶴中学校体育館
- 内容** 9:00 ~ 訓練警報
10:00~12:00 室内訓練
- 対象地区** 山ゆり・城北地区
※希望される方は対象地区以外でも参加可能です。
- 補足** 自衛隊によるカレーライスの炊き出しを予定しています。(数に限りあり)
※当日は上履きを持参してください。

10/5
(土)

津波対策訓練

- 場所** 地域会場:岩ふれあい館(旧岩小学校)、まなづる小学校、貴船神社
※会場ごとに訓練時間が異なります。
- 内容** 9:00~10:00 避難誘導訓練
- 対象地区** 東・西・みさき・岩中央・丸山・土肥道地区
- 補足** 10:30~ 中央会場(真鶴港)にて情報受伝達訓練、情報収集訓練、救出救助訓練、物資輸送訓練を実施予定。

中川一政美術館からのメッセージ

こんにちは、真鶴町立中川一政美術館学芸員の蔵本です。今回は、中川一政《向日葵》(制作年：1973年、油彩/キャンバス、サイズ：100.0 × 72.7cm)をご紹介します。

画伯が生涯でもっとも多く描いたのは「薔薇」を主題にした絵ですが、同様に好んで描いていたのが「向日葵」の絵でした。外に描きに行くのが大変だった夏の暑い時期、アトリエの庭に植えた向日葵を摘んで壺に生け、何枚もの絵画を描きました。

夏の太陽を感じさせるような大輪の向日葵の花が勢いよく描かれ、花の周りには大きな緑色の葉が大胆に配置されています。背景は水色系の絵の具で塗り込まれており、花や葉、花を生けたマジョリカ壺とのコントラストが際立った一枚に仕上がっています。

画伯は絵のモチーフとなる花を、自身がコレクションしていた花瓶や壺に生け、描く対象を観察しながら写生することにこだわりました。

花の静物画は風景画とは対照的に制作のスピードがとても速く、20号〜30号サイズの作品だと4〜5日程度で描き上げていたと言われています。このスピード感は、花の「いのち」が関係していると考えます。花は美しく咲き、やがて枯れていく運命にあります。

画伯は花の静物画を描く時にそのことを意識していたのではないのでしょうか。とりわけ、向日葵は壺に生けて長持ちさせることが難しい花であり、1日描いただけで花や葉が萎(しお)れてしまい、構図が変わってしまうこともしばしばあったようです。

しかしながら、画伯にとってはどの花も大切なモチーフとなりました。画伯は美しく生き生きと咲いている花だけではなく、枯れていく花の様子も描き込んでおり、生命力溢れる作品を数多く生み出しました。



現在、美術館では企画展「中川一政が描く『具象の美』」を9月16日(月)まで開催しており、展示作品の解説を中心としたギャラリートークを8月10日(土)と8月24日(土)に予定しています。ぜひ、お越しください。

まなづる小学校の 給食調理員を募集します

◇募集職種

小学校給食調理員
(会計年度任用職員)

◇業務内容

給食調理業務、配膳、
片付けなど

◇勤務日および時間

・週4日程度

※シフト制

(土日祝日を除く、長期
休業中は原則休み)

・原則、7時45分～15時
30分、または8時15分
～16時(休憩45分含む)

◇採用予定人数 若干名

◇任用期間

採用日～令和7年3月
31日(再度の任用あり)

◇報酬

時給1168円

◇申込方法

8月16日(金)までに履歴
書を教育課へ提出

◇選考方法

書類選考および面接
(面接日は別途指定)

■問い合わせ

教育課 ☎内線434

GREEN AID 真鶴 2024プレイベント 「海岸清掃」

38回目の開催を迎える
「GREEN AID 真
鶴コンサート」が今年も
開催されます。

「ひかり輝く海、樹齢
350年余の木々が生い
茂る原生林」を有する素
晴らしい真鶴町の環境の
中で、その恵みに感謝す
る心と真鶴半島を含めた
自然に対するマナーの向
上を音楽で伝え、次代に
つなげたいという思いか
ら始めたイベントです。
秋に予定しているコン
サートに先立ち、プレイ
ベントの海岸清掃を次の
とおり開催します。

「できることから始め
よう」との思いから始め
た真鶴半島周辺の海岸清
掃で、コンサートに出演
するバンドのメンバーも
参加します。バンドのメ
ンバーと交流を深めるこ
とができますので、お気
軽にご参加ください。

※コンサートの概要は別
に広報でお知らせしま
す。

◇日時

8月18日(日)

9時～11時30分

◇場所

三ツ石海岸

(集合は番場浦駐車場)

◇持ち物

軍手、水筒、帽子

◇その他

一般の方で、参加を希
望される方は事前に問
い合わせ先にご連絡く
ださい。

■問い合わせ

教育課 ☎内線441

下水道施設見学会を 開催します

町では、9月10日の
「下水道の日」に伴い真
鶴中継ポンプ場および湯
河原町浄水センターの施
設見学会を開催します。

「中継ポンプ場ってど
んな施設?」、「真鶴町
の下水はどこに送られ、

どうやって処理される
の?」など下水道に対す
る疑問はありませんか?
実際に施設を見学する
ことで下水道への理解と
関心を深めていただけ
るよう、参加をお待ちし
ております。

◇日時

9月8日(日) 9時集合

9時～11時頃

◇内容

真鶴中継ポンプ場およ
び湯河原町浄水セン
ターの施設見学

◇コース

真鶴中継ポンプ場↓湯
河原町浄水センター

◇集合場所

真鶴町役場 正面玄関
前(見学施設までは公
用車で送迎します)

◇注意事項

・自家用車での参加はで
きません。
・施設内を歩いて見学し
ますので、動きやすい
服装および歩きやすい
靴での参加をお願いします。

・中止になる場合は、申
込者にご連絡します。

◇申込方法

8月30日(金)17時まで
に上下水道課へご連絡
ください。

※平日は8時30分～17時
15分まで。土日、祝日
および12時～13時は除
きます。

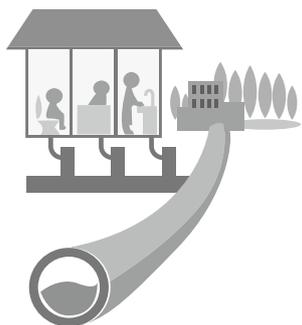
◇その他

真鶴中継ポンプ場の見
学については、下水道
の日以外でも随時受け
付けております。
ご希望の方は上下水道
課へご連絡ください。

■申し込み・問い合わせ

上下水道課

☎内線345・346



真鶴町民俗資料館の閉館について

真鶴町民俗資料館は、岩地区に住まわれていた土屋 文雄 氏のご厚意により、土屋家の旧宅において、昭和61年に開館し、土屋家や町民の方々からご寄贈いただいた、貴重な美術工芸品、生活用品、旧民具などを展示しておりました。

今後は収蔵品のより適切な管理を図ることに加え、地域の活性化の観点からも、施設の新たな活用方法を検討していくこととし、9月30日をもって閉館することとしました。長きにわたり、ご愛顧いただきとともに温かく見守ってくださりありがとうございました。ありがとうございました。

なお、建物内の展示品につきましては、学校での活用や他の施設での展示等、新たな活用方法を検討してまいります。

また、9月につきましては、土日祝日に加え、

9月4日、11日、18日、25日（いずれも水曜日）は開館いたします。

■問い合わせ
教育課 ☎内線436

第7回 街道交流会を開催します

東海道の歴史や文化を伝承することを目的として、宿場町・城下町として繁栄してきた小田原を中心に「街道交流会」を開催します。

東海道の民俗生活歴史館の志田威館長による講演や、同館名誉館長の春風亭昇太郎匠らを招いて東海道と城に関するトークセッション、各市町有識者による講演を行いますのでぜひご参加ください。



◇日時

9月23日（月・祝）
13時～17時
（受付は12時30分から）

◇場所

小田原三の丸ホール

◇主催

西さがみ観光協議会
（小田原市、南足柄市、箱根町、真鶴町、湯河原町）

◇料金 入場無料

◇申し込み

事前申込制
※申込方法は小田原市ホームページでご確認ください。

■問い合わせ

小田原市経済部観光課
観光振興係
☎0465・33・1521

9月議会定例会を開会します

9月議会定例会についてお知らせします。

◇開催予定日

9月4日（水）、5日（木）、19日（木）、20日（金）

※正式な日程は定例会の約1週間前に決まり、ホームページで公開いたします。

◇その他

傍聴希望の方は、当日、役場3階議会事務局へお越しください。
なお、議会はインターネット中継をいたします。ライブ配信のほか、アーカイブでも自由に視聴することができます。

※インターネットでの視聴方法は、ホームページをご覧ください。

■問い合わせ

議会事務局 ☎内線363

出張福祉相談会

障がいのある方やご家族を対象に、日常生活のことや障がい福祉サービスの利用などについての相談を、小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町が共同で委託している相談

支援事業者の相談員が受けしますので、お気軽にご相談ください。

◇相談時間
10時～12時

真鶴会場	
開催日	場所
8月27日（火）	町民センター1階 機能回復訓練室
9月24日（火）	
湯河原会場	
開催日	場所
8月19日（月）	たんぼぼ作業所 相談室2
9月9日（月）	

■問い合わせ

・福祉課 ☎内線237
・湯河原町社会福祉課
☎0465・63・2111
（内線312）
・おだわら障がい者総合相談支援センター
（各相談事業者のお問い合わせはこちらへ）
☎0465・35・5258

夏休み企画「地下水のしくみを学ぼう！&ミネラルウォーター飲み比べ体験」

みなさんは地下水がどこからきて、どのように流れているのか知っていますか？町では、地下水のことをより知っていたいため、地下水の3D模型を展示します。地下水に関する技術者も同席しますので、お気軽にお尋ねください。

地下水は地面の下を流れながら地中のカルシウムやナトリウムなどのミネラル成分を取り込んでいきます。身近にあるミネラルウォーターは、地下水を原水とした清涼飲料水で、種類によって含まれている成分や飲みやすさが違います。展示会場では、日本や海外の市販のミネラルウォーターをいくつか用意しますので、飲み比べ体験もできます。

※ミネラルウォーターのサンプルは紙もしくは

カン容器を使用します。

◇日時 8月6日(火)
10時から15時まで

◇場所 町民センター
1階ロビー



■問い合わせ

税務町民課 ☎内線243

**夏休み特別企画！
本小松石職人から学ぶ
自由研究・工作**

真鶴町で採掘される昔から人々に愛されてきた美しい本小松石を使用して、世界に一つだけの作品をつくろう。

入ることのできない丁場でお気に入りの石を見つけたら、石職人と一緒に加工を行います。子どもも大人も楽しめる特別な体験です。

◇イベント名

本小松石でものづくり体験

◇日時 8月24日(土)
8時30分～12時

◇会場

神奈川県石材協同組合
青年部の工場

◇費用 1組1作品
3000円

◇持ち物

飲み物、タオル

◇服装

汚れても良い服装（長ズボン）と長靴

◇その他

・定員3組

（大人1人、小人1人）

（応募多数の場合抽選）

・小学生高学年以上で必ず保護者同伴での参加

・雨天時は一部プログラムを変更

◇主催

神奈川県石材協同組合
青年部

◇申し込み・問い合わせ

申込締切8月9日(金)まで

・神奈川県石材協同組合
青年部

☎0465・68・0019

FAX0465・68・5456

※インスタグラム

・真鶴町観光協会
☎0465・68・2543
(受付時間9時～16時)

箱根ジオパーク推進協議会
会教育部会夏休み子ども
ジオ講座

◇日時 8月12日(月・祝)
10時～12時・13時～15時

◇会場

神奈川県立生命の星・
地球博物館 東側講義室

◇対象

主に未就学児～小学生
とその保護者

◇内容

(1)箱根細工（主に寄木細工）に使われている木を学ぼう

(2)本物の火山から噴出した石等を用いてミニ成層火山を作ろう

(3)その他箱根ジオパークについて楽しく学べる

ブースも！

◇料金

無料

※常設展・特別展の観覧には別途観覧料が必要です。

◇申し込み

なし(当日受付)

◇持ち物

なし

◇服装

汚れてもよい服装でお越しください。

◇備考

・保護者の同伴が必須です。

・混雑状況によっては入館制限やお待ち頂く場合がございます。

・材料がなくなり次第終了となります。

◇問い合わせ

箱根ジオパーク推進協議会教育部会

(南足柄市企画課)

☎0465・73・8001

メールアドレス

kikakuseisaku@city.mina

nashigara.kanagawa.jp

13

子育て学級 第2回・3回 親子わらべうた

日本古来の美しい音色に合わせて歌いながら親子でゆったりとふれあい、心身共にリラククスした時間をお楽しみください。

◇日程

- ① 9月6日(金)
- ② 9月13日(金)

※①②の両日ともに参加できるご家庭のみお申し込みください。

◇時間

10時～10時30分

◇会場

町民センター
2階・第3会議室

◇対象

0歳～2歳までのお子さまとその保護者

◇申し込み

次のいずれかの方法で申し込んでください。

- (1) 教育委員会に直接申込
- (2) 町内幼稚園・保育園を通して申込

◇締切

8月20日(火)

■問い合わせ

教育課 ☎内線438

第33回真鶴町絵画 コンクール展作品募集

今年の「真鶴町絵画コンクール展」は、『郷土を愛する心・自分が望むこれからの真鶴町』をテーマとします。

より多くの方々からの応募をお待ちしています。

◇応募資格

町内在住の幼稚園・保育園、小・中学生

◇応募点数

1人1作品(厳守)

◇作品の規格

四つ切もしくは八つ切画用紙

◇画材

クレヨン・クレパス・水彩・油彩ほか

◇テーマ

『郷土を愛する心・自分が望むこれからの真鶴』
・町の自然の中で遊んだこと
・町で働いている人の様子
・自分が望むこれからの真鶴など

◇募集期間

9月2日(月)～9日(月)

※応募票の受け取りおよび作品の提出は、教育課(町民センター2階受付)まで。

※応募の際は「応募票」を作品の中央下に必ず貼付してください。

◇賞

特別賞4点、優秀賞8点以内、佳作28点以内

◇展示期間

10月8日(火)～13日(日)

◇展示会場

9時30分～18時
町民センター1階ロビー

(応募作品は町民文化祭でも展示されます)
*この事業は、まなづるふるさと教育推進プログラムの一環として実施しています。

■問い合わせ

教育課 ☎内線436

第43回青色申告・小学生 の税の書道展 作品募集

税にちなんだテーマの書道を通じ、児童の皆さんに税の大切さを知っていただくべく、国税庁の税を考える週間(11月11日～17日)の一環事業として開催しています。

◇対象者

小田原税務署管内(小田原市・南足柄市・足柄上郡・足柄下郡)に在住・在学する小学生

◇作品課題

【1年生～4年生】
ぜい・のうぜい・ぜいほう・あおいろ・しんこく

【5年生～6年生】

税・消費税法・自動車税・青色申告・電子申告

◇応募方法

9月2日(月)に小学校に提出してください。

◇注意事項

作品は自分で書いてください
・半紙に毛筆で書いてください
・作品に名前は書かない

◇注意

作品は自分で書いてください

◇費用

無料
不要

■問い合わせ

福祉課 ☎内線235

でください

・応募は一人一作品とし、台紙に貼って提出してください

※作品はお返しできません

■問い合わせ

(公社)小田原青色申告会事務局
☎0465・24・2613

行政書士の無料相談会

公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター
小田原西地区による無料相談会が開催されます。

専門の相談員が無料で相談をお受けします。

◇日時

8月24日(土)
13時～15時

◇会場

町民センター
2階 第3会議室

◇相談内容

成年後見、相続、遺言等

◇費用

無料
不要

■問い合わせ

福祉課 ☎内線235

児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届を提出しましょう！

児童扶養手当とは

離婚・死亡などの理由により、母子または父子家庭となった世帯などに對して、生活の安定と自立を促すために支給されるものです。

18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（中程度以上の障がいのある状態にある場合は20歳未満）を育てている父母、あるいは父母に代わり養育している人が受け取れます。

特別児童扶養手当とは

知的障がいまたは身体障がいの状態にある20歳未満の児童を養育している人に支給されます。

※両手当てとも、受給者、配偶者および扶養義務者の前年の所得により、支給が制限されます。受給者と同居所に居住

している場合、「扶養義務者」として取り扱います。

すでに手当を受給している人は、現況届（所得状況届）の提出を！

毎年8月に養育状況や前年の所得などを記載し、引き続き受給する要件があるかを確認します。

児童扶養手当受給者は現況届、特別児童扶養手当受給者は所得状況届を提出してください。この届け出がないと受給資格がなくなることがありますので、ご注意ください。 ※児童扶養手当受給開始より5年以上経過した人は、別に書類が必要です。

その他の届け出について

住所、氏名、世帯構成、金融機関などに変更があったときは必ずご連絡ください。

■問い合わせ

福祉課 ☎内線2333

全国一斉「子どもの人権相談」強化週間

あなたの悩みを聞かせてね！

◇実施期間

8月21日(水)～27日(火)までの7日間

◇受付時間

8時30分から19時まで
(ただし、土・日曜日は、10時から17時まで)

◇実施方法

(1) こどもの人権110番 ☎0120・007

・110(通話料無料)
(2) LINEじんけん相談 検索ID

@line.jinken.soudan

■問い合わせ

福祉課 ☎内線2355

金婚式記念品を贈呈します

毎年、「敬老の日」にちなみ、結婚50年(金婚式)を迎えられたご夫婦に記念品をお贈りしています。

◇対象

令和6年9月15日現在、1年以上真鶴町にお住まいで、昭和48年9月16日から昭和49年9月15日の間に結婚されたご夫婦。

◇申込方法

8月23日(金)までに申込用紙に必要事項を記入し、健康長寿課へ申し込み。
(土日祝を除く)

■問い合わせ

健康長寿課 ☎内線223

限度額適用認定証の更新について(国民健康保険)

有効期限が満了した限度額適用認定証をお持ちの方で、引き続き8月以降の認定証の交付を希望される方は申請が必要です。

マイナンバーカードに健康保険証の利用登録をしている場合、マイナ保険証を利用すれば、事前の手続きなく、高額療養費制度における限度額を

超える支払い(医療機関ごとの窓口でのお支払い)が免除されます。限度額適用認定証の事前申請は不要となりますので、マイナ保険証をぜひご利用ください。

■問い合わせ

健康長寿課 ☎内線225

一度に大量にごみを出すときは！

引越、倉庫などの清掃、庭木の剪定などで一度に大量に出るごみについては、ご本人または家族のかたが直接、美化センターに搬入するか、町が許可した一般廃棄物処理業者等に依頼してください。なお、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、一般廃棄物処理業の許可がないと他人の一般廃棄物を運搬することができませんのでご注意ください。

■問い合わせ

税務町民課 ☎内線243

絵本およびパネル絵を 寄贈していただきました

絵本作家・原田みどり氏より、令和3年度から3年続けて「ふわふわのくま」の絵本をご寄贈いただきました。

「ふわふわのくま…真鶴」は、桜満開の荒井城址公園、岩海岸、真鶴港、三ツ石など、真鶴を代表するスポットを『ふわふわのくま』たちが散策します。台詞のない絵本が、読む人の想像力をかきたてる作品となっています。

また、5月にはパネル絵の「真鶴港」と「コミュニティ真鶴」の2作品を真鶴町へ寄贈していただきました。

絵本とパネル絵は、町民センター2階、教育委員会前の展示スペースに展示しています。絵本は手に取ってご覧いただけます。ぜひご来館いただき、ご覧ください。



「ふわふわのくま 真鶴」表紙



絵本作家 原田みどり氏

■問い合わせ

教育課☎内線434

戦没者・原爆死没者の 慰霊と世界恒久平和 祈念の黙とうについて

8月6日は広島市に、9日は長崎市に原爆が投下された日です。また、15日は終戦の日です。

これらの日には、原爆や戦争による犠牲者のご冥福と世界恒久平和を祈るため、サイレンを鳴らします。町民の皆さまもそれぞれの職場や家庭などで1分間の黙とうをお願いいたします。

◇日時

【広島原爆の日】

8月6日(火) 8時15分

【長崎原爆の日】

8月9日(金) 11時2分

【終戦の日】

8月15日(木) 正午

■問い合わせ

福祉課☎内線237

全国家計構造調査

町では、8月から「全国家計構造調査」を実施します。

総務省が指定した地域で、調査員証を携帯した調査員が無作為に抽出された世帯を訪問します。調査への協力をお願いします。

願います。

◇調査の目的

家計における消費、所得、資産および負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布および消費の水準、構造等を全国のおよび地域別に明らかにすることを目的とする調査です。

■問い合わせ

政策推進課☎内線313

真鶴町中学生グローバル 人材育成事業参加者募集

真鶴町中学生グローバル人材育成事業として、今年度は東京グローバルゲートウェイへの語学研修を実施いたします。

日常生活の様々な場面や体験的な活動の中で、英語を活用することにより英語のコミュニケーション能力の向上を図ります。講師の方々が楽しくフレンドリーに授業を進めてくれますので、ぜひ、ご参加ください。

◇日時

12月26日(木)

10時～15時

(出発は7時30分、帰着は17時を予定)

◇研修先

東京グローバルゲートウェイ(東京都江東区青海2-4-32 TIMEビル1～3階)

◇応募対象

真鶴町在住の中学2年生

◇応募方法

教育委員会で配付する指定の参加申込書に必要事項を記入し、教育委員会(町民センター2階)に提出してください。

◇申込書の提出期限

8月30日(金)

◇参加費

1000円

◇その他

詳細については別にお配りする募集要項をご覧ください。

■問い合わせ

教育課☎内線441

無料口腔がん検診のお知らせ

小田原歯科医師会主催の「無料口腔がん検診」が実施されます。

◇日時

- ①9月26日(木)
- ②10月31日(木)

13時～17時(両日とも)

◇会場

小田原市休日急患歯科診療所(小田原市酒匂2-32-16 小田原市保健センター内)

◇定員 各回 30名

※応募多数の場合は抽選。
◇申込方法

ハガキに「郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・検診希望日」を記載し、左記の申し込み先まで送付してください。

※8月21日(水)必着

■申し込み・問い合わせ

一般社団法人 小田原歯科医師会 事務局
〒250-0875

小田原市南鴨宮2-27-19
☎0465・49・1311

小田原保健福祉事務所の相談と検査

◇Eイズ相談・検査

8月21日(水)
9時～11時

◇骨髄ドナー登録

8月6日(火)
11時受付

◇医師による精神保健福祉相談

8月7日(水)、20日(火)、27日(火)
13時30分～16時30分

◇医師による認知症相談

8月28日(水)
13時30分～16時30分

◇療育歯科相談

8月22日(木)
9時～15時30分

■申し込み・問い合わせ

小田原保健福祉事務所
☎0465・32・8000
・療育歯科相談
(内線3238)

・その他の相談と検査
(内線3248)

※前日までに電話で申し込みをしてください。

食中毒にご注意ください!

細菌が原因となる食中毒は高温多湿の時期に多く発生します。

持ち帰り(テイクアウト)や宅配(出前)食品は、店内での飲食に比べて調理から食べるまでの時間が長くなります。すみやかに食べるようにしてください。

食中毒菌は肉眼では見えず、食品に菌が付いていても臭い・味・色は変わらないことがほとんどです。「食中毒予防の3原則」を守り、食中毒を防ぎましょう。

【食中毒予防の3原則】

◇原則1 細菌をつけない

調理の前、生ものなどをさわった後、トイレの後などは、手をよく洗いましょう。

肉や魚を保存するときには、他の食品にふれないよう、ラップなどに包んで保存しましょう。

包丁やまな板は、肉用、魚用、野菜用などに分けて使いましょう。

◇原則2 細菌を増やさない

傷みややすい食品は室内に放置せず、冷蔵庫または冷凍庫に保存しましょう。

調理した食品は早めに食べましょう。

◇原則3 細菌をやっつける

加熱調理をする食品は中心部まで十分に火を通し、特に肉は生で食べないようにしましょう。

ふきんやまな板などの調理器具はよく洗い、定期的に消毒しましょう。



■問い合わせ

小田原保健福祉事務所
食品衛生課

☎0465・32・8000

国民年金 出産前後の国民年金保険料が免除になります

平成31年4月から、出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除になります。

届出は、出産予定日の6か月前から可能ですので、お早めの届出をお願いします。

届出の用紙は、日本年金機構のホームページ(<http://www.nenkin.go.jp>)からダウンロードできます。また、税務町民課の窓口、年金事務所にも備え付けてありますので、お声がけください。

■問い合わせ
・税務町民課
☎内線242・244

・小田原年金事務所
☎0465・22・1391

・ねんきんダイヤル
☎0570・05・1165

(ナビダイヤル)



町内の高校生が真鶴土産に 向けた試食会を開催

真鶴町在住の高校生、森花菜さんが、真鶴町の新しいお土産を開発しようと、和菓子作りに挑戦中です。

三ツ石海岸に伝わる昔話「ぼんぼん鮫」の伝説に着想を得て、つりがね型の最中の皮に、サメ型のチョコレートと餡子を自分で詰めて食べるというユニークなお菓子。

商品化を目指して、この8月から町内の飲食店にて試験的に提供が始まります。また、そのお披露目として8月5日(月)には真鶴漁港前の「ペペコーヒー」にて、「ぼんぼん鮫最中試食会」を行います。お試し価格で体験できますので、ぜひお越しください。

◇日時

8月5日(月)
11時～17時

◇会場

ペペコーヒー
森花菜

hananashi1009@gmail.com

真鶴歌声の会

8月のお知らせ

ピアノとギターの生伴奏で、唱歌や歌謡曲などを元気に歌いましょう。

◇日時

8月8日(木)
10時～11時30分
(受付9時40分)

◇場所

コミュニティ真鶴 2階
◇会費 500円

■申し込み・問い合わせ

事前予約制
お電話で真鶴歌声の会
☎080・1138・5317
ミヤザワまで

2024あしがらアートの 森ミチ子の大地祭「世界は 一つの美術展」作品募集

次のいずれかの平面作品を募集します。

①個人参加の部
5～15歳までの子どもが描いた作品

②家族参加の部

共同制作または家族の絵を集めた作品

◇募集期間

9月2日(月)～10月11日(金)

◇用紙について

4つ切りまで

※共同制作は模造紙の大きさまで。

※必ず子どもが1名入ること。

◇賞について

入賞数24点、佳作60～70点
入賞作品は切手になります。

◇出品方法

ダウンロードした応募票または作品裏面に住所・氏名・年齢・題名・返却希望の有無を記入し郵送。

◇作品の返却

原則は返却しません。
※返却希望の場合は着払い

◇ダウンロード先

「あしがらアートの森」で検索

◇郵送先

〒250-0105
南足柄市関本156
南足柄郵便局留「NPO
法人あしがらアートの
森」宛

■問い合わせ

NPO法人あしがら
アートの森代表 中野
☎090・5761・5548

第20回真鶴空き家勉強会

真鶴空き家勉強会、コツコツ続けて20回目を迎えます。お気軽にご参加ください。

◇テーマ

「空き家にならないための5つの方法」

昨年「家族信託」をテーマにこの勉強会でお話してくださった長尾さんをお招きします。

今回は空き家になってしまった原因とその対策を行政書士と不動産屋の両方の視点からお話いただきます。

◇日時

8月24日(土)
10時～12時

◇場所

情報センター 1階

◇協力

長尾影正さん
(行政書士・宅地建物取引士)

◇参加費

500円(お茶付)

◇申し込み

◇主催

真鶴空き家勉強会
チーム(有志団体)

■問い合わせ

☎090・2631・
9418(藤井)

Instagramは
こちら



2024年5月1日オープン ご入居者募集

あなたらしく、安心して暮らせる場所をご用意しております。



Webサイトはこちら



バスケットボールBリーグ
「横浜ビー・コルセアーズ」
のフラッグスポンサーです

施設見学 随時受付中

10:00～16:00

予約制

個別対応



グループホーム (入居定員 18名) 花物語まなづる

〒259-0202 足柄下郡真鶴町岩779-4

月額利用料

125,000円

家賃・管理費・食材費・水道光熱費 込み

●敷金210,000円は、退居時に精算いたします。●介護用品、医療費、通院介助費、その他個人に関わる費用は別途負担となります。●介護保険料の自己負担金は所得によって異なります。介護保険サービス料の1割、2割又は3割の負担になります。(要介護度別)



※土地・建物：事業者非所有

◎施設見学のご予約・ご入居や介護に関するご相談は

0465-68-1887

URL; <https://jala.co.jp>

MAIL; manazuru@jala.co.jp



安全・安心・清潔をベースに笑顔のある生活のご提供
株式会社 日本アムニティライフ協会
〒227-0047 神奈川県横浜市青葉区みたけ台 5-10

JALA介護

検索

Facebook



@jalakaigo



●交通のご案内

JR東海道本線■真鶴駅より徒歩21分

◎バスをご利用の場合

JR東海道本線■真鶴駅・真鶴町コミュニティバス

岩線「山まわり」「まちなかまわり」→「すこや家前」下車徒歩1分



スタッフ募集

日本アムニティライフ協会 横浜本社求人担当 (9:00~17:00)

045-530-5211



職員紹介キャンペーン実施中!

紹介者の職員へ
謝礼金!
~10万円

お友達に
お祝い金!
~5万円



図書館だより

《一般書》

- 平家物語解剖図鑑 野中 哲照/著
- 室町ワンダーランド 清水 克行/著
- 地図でスツと頭に入る世界経済 蔭山 克秀/著
- ときを感じる お宿図鑑 ときやど 吉宮 晴紀/著
- 神社建築のスコイひみつ図鑑 スタジオワーク/著
- 英国流アフタヌーンティー・バイブル 藤枝 理子/著

■早回し全歴史

- デイヴィッド・ベイカー/著、御立 英史/訳
- 和のふるまい 言葉事典 柎木 良子/著
- 漢字を極める！古文書解読とはじめ 小林 正博/著

■遺伝子からたどる日本の歴史と起源

- 杉田 繁夫/著
- 取り急ぎ、パソコン仕事の基本だけ教えてください！ 大林 ひろこ/著
- アニメオタクの一級建築士が建築の面白さを徹底解剖する本。NoMaDoS/著、吉川 尚哉/イラスト

《児童書》

- 美味しくきれいに魚のたべかたずかん1,2,3 小倉 朋子/監修
- 心理学の学校 横田 正夫/監修
- 漢字なりたち絵本 谷山 彩子/作
- かんぱんのないコーヒーや かねおか あきこ/作
- できあがり 彦坂 有紀/さく、もりといずみ/さく
- もののけdiary 京極 夏彦/文、石黒亜矢子/絵
- エリック・カールのグリムどうわ エリック・カール再話/絵、木坂 涼/訳
- もしもミツバチが世界から消えてしまったら 有沢 重雄/著、中村 純/監修

※7月から、随時入っています。便利なインターネット予約をご利用ください。

今月のおすすめ

心理学の学校
横田 正夫/監修

心理学って何をするの？人の心や行動はあやつれるの？人の心を科学的に分析する学問「心理学」について、イラストや豆知識、関連情報を交えてやさしく解説する。

公共施設8月の休館

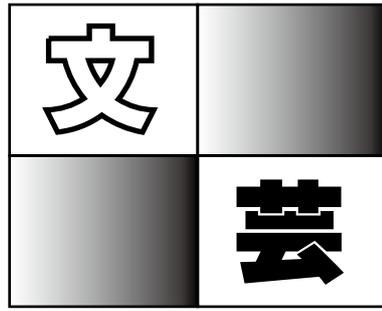
まなづる図書館 ☎68-6326

真鶴地域情報センター ☎68-1111

5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)

町民センター ☎内線440

5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)



真鶴町俳句協会

開国の出島を歩く夏の空
幼な子の笑顔まんまる夏立ちぬ
青空へゴーヤのびゆく夏の朝
草笛を友は上手に山育ち
六月はうす紫の雨の糸
夏の月暗き波間の太平洋

真鶴短歌会

何事もなきやうな日々花は咲き戦争が廊下の隅に座る 青木智子
緑の秀に五つ六つ見ゆる夏椿 梅雨も真近か 神田眞三
朝は重たし 加藤 龍
幸せの青い鳥よと庭に出づカラカラ笑ふはイソヒヨドリか
紋白蝶の番ひたはむる睦まじさしばし目に追ふ飛来の舞を 清海テイ子
ぼんぼりの可愛ゆきひと叢道の端にうす紫は似非薊とぞ 田所仙子
家族みな外出をせる日の留守居なり洗濯ものを風と遊ばす 湯川律子

玄関に生けたる芍薬一輪の美しきさま枯れゆるける日々 新田禎子
代筆しましやうといふ若者にわれはあわてて書き始めたなり 竹林初江
面会の部屋の前を去り際振り返りわれを見る母車椅子消ゆ 中村みほ子
兄逝きて跡継ぐ者の無き家の直の屋号夕日に光る 川崎善子
眼交ひをたなびく雲が茜ひき過ぎゆきを曳く暮れあひの空 温井松代

投稿

早苗田を育くむ命酒匂川 保夫
辛辣に我身見返す曝書かな 翠明
昔汝にもらいし聖書夏深む 圭
梅雨晴れや逝きし義姉のうす化粧 文子

お悔やみ

氏名	歳	世帯主	(地区)
高橋 正夫	75	高橋	里美(山ゆり)
青木 基則	88	青木	スミ子(岩中央)
山中 保久	83	山中	ツルエ(山ゆり)
玉井 一好	70	玉井	清子(城口)
岡野 カクヨ	100	川口	仁齋(岩中央)
宮川 富子	73	宮川	敏郎(山ゆり)
宇治 千恵子	90	宮川	(丸山)
五味 郁男	68	五味	和子(東)

※6月1日〜6月30日受付分の掲載了承者のみ掲載しています。(敬称略)



幸せをつくる真鶴時間

編集・発行 真鶴町 町長室
〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244番地の1
TEL.0465(68)1131 FAX.0465(68)5119

真鶴町ホームページ
http://www.town.manazuru.kanagawa.jp/
Eメール office@town.manazuru.kanagawa.jp →



いそひよカレンダー

8月

1 木		新聞・雑紙	17 土	
2 金	町の保健室/10:00~15:00/情報センター1階 地域サロン 真輪/10:00~11:30/町民センター	可燃物	18 日	★真鶴町 家庭の日★ ★中川一政美術館町民無料デー★ 休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30~15:30
3 土	岩海岸夏まつり/17:00~21:00/岩海岸(予備日4日)		19 月	可燃物
4 日	休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30~15:30		20 火	親子教室/10:00~11:30/町民センター ピン・ペットボトル
5 月		可燃物	21 水	お達者教室/10:00~11:15/町民センター 可燃物
6 火		ピン・ペットボトル	22 木	地域サロン きずな/10:00~12:00/旧保健センター 粗大・不燃物
7 水		可燃物	23 金	1歳6か月、3歳児健診 /13:00~13:20/町民センター すくすく子育て相談/予約制/町民センター 町の保健室/10:00~15:00/情報センター1階 可燃物
8 木	育児セミナー/10:00~11:30/町民センター 地域サロン 和み/10:00~11:30/岩地区集会所	粗大・不燃物	24 土	公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区無料相談会 /13:00~15:00/町民センター2階 第3会議室 ★中川一政美術館町民無料デー★ギャラリートーク/14:00~14:30
9 金	生き活き健康相談/10:00~12:00/情報センター1階 町の保健室/10:00~15:00/情報センター1階 まなづるオレンジカフェ/13:00~15:00/情報センター1階	可燃物	25 日	真鶴なぶら市/10:00~13:00/真鶴港岸壁広場 休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30~15:30
10 土	★中川一政美術館町民無料デー★ギャラリートーク/14:00~14:30		26 月	可燃物
11 日	休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30~15:30		27 火	出張福祉相談会/10:00~12:00/町民センター カン
12 月		可燃物	28 水	はつらつ元気塾/10:00~11:30/町民センター 可燃物
13 火	住民相談/10:00~15:00/町民センター	カン	29 木	新聞・雑紙
14 水	おもちゃ病院/11:30~12:00/町民センター	可燃物	30 金	町の保健室/10:00~15:00/情報センター1階 地域サロン にこにこ/10:00~12:00/町民センター 運動倶楽部/10:00~11:30/町民センター 幼小中2学期始業式 可燃物
15 木	地域サロン 和楽/10:00~12:00/観光協会2階	布・ダンボール・紙パック	31 土	
16 金	町の保健室/10:00~15:00/情報センター1階 地域サロン 真輪/10:00~11:30/町民センター	可燃物		ぼうさいまなづる 防災行政無線自動応答テレホンサービス TEL0465-69-1890(通話料有料) 夜間急患問い合わせ/湯河原消防署(TEL0465-60-0119)

人口と世帯

令和6年7月1日現在
(住民基本台帳法による)

男	3,094(-10)
女	3,543(-5)
計	6,637(-15)
世帯	3,403(-2)

()内は前月比

1人1日当たりのごみ排出量

今年6月分 1,068g

昨年6月分 1,338g

前年度比較 20.2% 減

ごみの分別にご協力をお願いします



今月の納期

町 県 民 税 (2期分) 9月2日
国民健康保険税 (5期分) 9月2日
介護保険料 (5期分) 9月2日
後期高齢者医療保険料 (2期分) 9月2日
上下水道料 (8月分) 8月31日

※下水道接続にご協力をお願いします。
※税金などのお支払いは、口座振替をご利用ください。

町の位置: 東経139度8分14秒、北緯35度9分30秒(国土地理院より)
町の面積: 7.05km²